

**平成28年度第二次八代市行財政改革  
実施計画（アクションプラン）の進捗状況  
（平成27年度実績）**

平成29年2月

八代市企画振興部企画政策課

# 目 次

|   |              |
|---|--------------|
| <b>1 実施計画における取組項目の実施状況</b> . . . . .          | <b>1～6</b>   |
| 【平成27年度における主な取組実績】                            |              |
| (戦略1) 行政戦略【効率的・効果的な事業運営と市民サービスの向上】 . . . . .  | 1～2          |
| (戦略2) 財政戦略【歳入・歳出の見直しによる財政の健全化】 . . . . .      | 2～4          |
| (戦略3) 組織戦略【市民に分かりやすく、かつ成果を上げる組織】 . . . . .    | 4            |
| (戦略4) 人財戦略【市民とともに未来を描きチャレンジする職員の育成】 . . . . . | 4～5          |
| (戦略5) 協働戦略【情報の共有と市民協働の推進】 . . . . .           | 6            |
| <br>  |              |
| <b>2 実施計画による効果額</b> . . . . .                 | <b>7～8</b>   |
| 実施計画による効果額 . . . . .                          | 7            |
| (1) 歳入増加(実績・見込)額 . . . . .                    | 7            |
| (2) 歳出削減(実績・見込)額 . . . . .                    | 8            |
| <br>  |              |
| <b>取組項目の実施状況一覧</b> . . . . .                  | <b>9～51</b>  |
| 平成27年度までに実施、達成、終了した項目 . . . . .               | 10           |
| 第一次計画から継続して推進している項目 . . . . .                 | 11           |
| 平成27年度時点で一部実施・試行・調査段階の項目 . . . . .            | 13           |
| (戦略1) 行政戦略【効率的・効果的な事業運営と市民サービスの向上】 . . . . .  | 14～26        |
| (戦略2) 財政戦略【歳入・歳出の見直しによる財政の健全化】 . . . . .      | 27～38        |
| (戦略3) 組織戦略【市民に分かりやすく、かつ成果を上げる組織】 . . . . .    | 39～40        |
| (戦略4) 人財戦略【市民とともに未来を描きチャレンジする職員の育成】 . . . . . | 41～46        |
| (戦略5) 協働戦略【情報の共有と市民協働の推進】 . . . . .           | 47～51        |
| <br>  |              |
| <b>目標効果額に係る取組項目の一覧</b> . . . . .              | <b>52～58</b> |

## 第二次八代市行財政改革実施計画（アクションプラン）の進捗状況

### 1 実施計画における取組項目の実施状況

市では、平成23年4月に策定した「第二次八代市行財政改革大綱」による行財政改革を推進するに当たり、「量から質の行財政改革への転換」を実現するための186の取組項目とそのスケジュール等を盛り込んだ「第二次八代市行財政改革実施計画（アクションプラン）」（以下「実施計画」という。）を策定しました。平成27年度には、「次期八代市行財政改革大綱」を、平成30年度を始期とする「次期八代市総合計画」と一体的に整備するため、平成27年度までとなっていた計画期間を平成29年度まで2年間延長し、7年間の計画としました。これに伴い、実施計画についても、平成26年度までの実績を踏まえ、スケジュール、効果額目標値の見直しを行っています。各事業を着実に実施することで、八代市総合計画の着実な達成を行財政面から支援しています。

本報告書は、「計画期間延長後の実施計画」（以下「延長後計画」という。）に対し、進捗状況を報告するものです。

全186の取組項目のうち、平成27年度までに実施、達成、終了した項目は54項目（P10）、第一次計画で目標達成後、継続して推進している項目は79項目（P11～12）となっており、合わせて133項目（全体の約70%）が目標達成となっています。残りの53項目（約30%）（P13）は、一部実施、試行、調査段階となっています。

### ■平成27年度における主な取組実績

#### （戦略1）行政戦略【効率的・効果的な事業運営と市民サービスの向上】

| 取組項目                    | 目標                      | 取組状況  |
|-------------------------|-------------------------|---|
| 部内企画会議の開催               | 部の経営管理能力の強化             | 毎月1回（第1金曜日）開催し、市の重要施策・事務事業の確認、部内の施策・事務事業の総合調整・進行管理・整理統合等を実施。  |
| 目標管理制度の導入               | 効率的・効果的な業務執行と挑戦できる人財の育成 | 職員一人ひとりが果たすべき役割を正しく理解し、目標の明確化と効率的な業務の推進とともに職員の意欲や能力の向上につなげることを目的としている目標管理制度を実施した。また、年度当初と終期に市ホームページで目標管理シートを掲載し、公表を行った。 |
| 投票区（所）の見直し（国政、県政、市政選挙）  | 選挙事務の効率化・人件費削減          | 泉町の投票所として使用してきた施設の閉鎖に伴い、一部の投票区の統合を行い、市内の投票区数が1減少した。（94→93）これにより、投票事務従事者数を減らすことができた。                                     |
| 投票時間の見直し                | 選挙事務の効率化・人件費削減          | 旧八代市内の6投票区について、選挙人名簿登録者数の状況、選挙時の投票動向及び地域からの要望等を総合的に考慮し、投票時間の2時間繰り上げを実施した。   |
| 窓口業務の民間委託等の推進（図書館本館・分館） | 市民サービスの向上と事務の効率化        | 平成27年度からの指定管理者制度導入に移行。市民サービスの支障にならないよう指定管理者との連絡・調整を行った。   |

|                          |                      |   |
|--------------------------|----------------------|---|
| 指定管理者制度等の推進<br>(五家荘観光施設) | 市民サービスの向上と事務の効率化     | 平成27年度から平成31年度までの5年間で指定管理者として五家荘地域振興会に業務委託。   |
| 市立保育所の民営化等               | 市民サービスの向上と売却による収入の増加 | 民営化後の北新地海音保育園において保護者にアンケート調査を実施し、アンケートの分析・評価を行い海音保育園の運営改善につなげた。   |
| 給食調理業務の民間委託等の推進          | 未実施の共同調理場について実施      | 4月に東陽小学校、東陽中学校、泉小中学校のPTA総会にて、保護者へ東陽学校給食センターの民間委託について説明。5月に保護者の意見等を募集。<br>9月の教育委員会で正式にH28年9月から東陽学校給食センターを民間委託することを決定。<br>11月の市議会文教福祉委員会へ同センターを民間委託することについて報告。<br>委託費用について、平成28年度当初予算に計上。 |
| 証明書発行業務窓口の拡大             | 市民の利便性の向上            | 平成28年6月のコンビニ交付実施に向け、マイナンバーカードの交付をはじめ、システム導入の事務準備、地方公共団体情報システム機構との調整を行った。  |

(戦略2) 財政戦略【歳入・歳出の見直しによる財政の健全化】

| 取組項目                               | 目標                    | 取組状況   |
|------------------------------------|-----------------------|--|
| 財政調整基金の増額                          | 毎年度の決算余剰金額に応じた可能な額の積立 | 平成27年度は、「庁舎建設基金」へさらに5億円の積み立て、及び、「市有施設整備基金」へ3億円を積み立てた。  |
| 税のコンビニ納付の実施                        | 納税者の利便性向上             | 平成28年度からの税、税外徴収金のコンビニ収納開始に向けて、関係各課と協議を行うとともに、収納代行業者選定、契約を行ったほか、収納支援システムを改修した。  |
| 使用料等の適正な金額への見直し<br>(下水道使用料)        | 使用料等の見直し              | 平成26年度に開催した「八代市公共下水道事業審議会」からの答申を受け、平成27年4月使用分から平均6.33%増の下水道使用料改定を行なった。<br>更なる収入確保のため夜間徴収の実施や催告状の送付など収納対策を実施し、また、水洗化率向上対策として、未接続世帯に対して戸別訪問による接続依頼を行った。その他、下水道経営の改善に向け、歳出の抑制や一般会計からの繰入金削減に努めるとともに、平成27年4月から地方公営企業法の一部を適用し、企業会計に移行した。 |
| 使用料等の適正な金額への見直し<br>(農業集落排水処理施設使用料) | 使用料等の見直し              | 平成26年度に料金改定の答申をうけ、平成27年度から使用料を上げている。平成27年度使用料(現年度分)は、前年度比2,283千円の増となった。  |

|                             |                   |  |
|-----------------------------|-------------------|--|
| 使用料等の適正な金額への見直し<br>(浄化槽使用料) | 使用料等の見直し          | 平成26年度に料金改定の答申をうけ、平成27年度から使用料を上げている。平成27年度使用料(現年度分)は、前年度比854千円の増となった。  |
| 保留地の売却促進                    | 使用料等の見直し          | 市報・市ホームページに保留地について掲載を行うと共に、保留地の購入希望者を市に紹介した者(不動産業者)に紹介料を交付し、販売促進を図った。  |
| 廃校・余裕教室の活用                  | 地域活性化、空きスペースの有効活用 | 行政財産用途廃止し普通財産として財政課に所管替えを行っている旧泉第一小学校、旧泉第二小学校及び旧泉第三小学校については、施設管理を泉支所地域振興課へ移管した。  |
| 特産品の振興                      | 販路拡大と販売促進、ブランドの育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏における「とれたて村」、「やつしろ食堂」の展開や大都市圏でのフェア開催等をとおして、特産品等の新規販路開拓およびブランド化を実施した。</li> <li>・「輸出」「6次産業化」「国内流通」の3本柱を重点業務とし、各分野に精通するプロフェッショナルをアドバイザーとして委嘱。各アドバイザーや東京、大阪、福岡への派遣職員と連携し、併せて、県フードバレー推進協議会や地元事業者とも連携を密にして新商品開発と販路拡大を目的としたマッチング事業に着手した。</li> <li>・輸出促進の取り組みとしては、リーファーコンテナの補助金や海外向けパッケージの補助金の設置と併せて台湾でのフェアを初開催。イオングループとの官民協働による晩白柚の香港輸出では、八代港から海外へ向けての青果物の初出荷を実施した。</li> <li>・6次産業化推進アドバイザーが商品開発に関わることにより、売れる商品開発を行った。また、熊本県フードアグリビジネスセンターなどとも連携しながら商品開発を行った。</li> </ul> <p>「八代青のりめんべい」「熊本アヒージョこのしろ」「もろみチーズケーキ里愛」「トマト牛」「どんぶらこぎんじろう」</p> |
| 重点港湾八代港の振興                  | 地域経済の発展           | 八代港への貨物集荷を図るため、荷主企業・船会社・港運企業等へ積極的なポートセールスを実施し、平成27年度は506件の企業及び関係機関を訪問した。また、台湾航路の就航等を目的に台湾基隆港との友好交流確認書を締結。地方創生交付金を活用し、新たな集荷対策としてリーファーコンテナ利用、危険物荷役機器導入に対し助成事業を行ったほか、コンテナヤードの荷役効率化を図るため、機械購入補助を実施した。  |
| 定住化の促進                      | 税収の増加             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線定期券購入補助金制度の実施</li> <li>・移住関連イベント出展</li> <li>・移住者交流ネットワークづくり事業の実施</li> </ul>   |

|                           |                     |   |
|---------------------------|---------------------|---|
| ふるさと納税の推進                 | 市のPR、寄附件数、寄附額の増加    | 平成27年8月から、寄附の申込方法の簡素化、及び寄附者に対する返礼品の内容拡充を実施し、寄附件数と寄附金額ともに急増している状況であり、本年度の寄附額は過去最高であった平成24年度の約690万円を大きく上回る約4,300万円となった。 |
| 人件費の抑制<br>(旅費の見直し)        | 旅費の抑制               | 出張した際の前泊・後泊時の日当の取扱いについての基準を設け、実施した。(平成27年4月1日施行)  |
| 中期経営計画に基づく経営改善(水道事業・収益増加) | 口座振替率80%            | 窓口収納の利便性を高めるため、平成27年7月よりコンビニ収納を開始した。  |
| 観光パンフレット類の整理              | 民間アイデアの取り入れによる内容の充実 | きなっせやつしろ観光ガイドブックと八代特産品パンフレットを統合。多言語版マップを製作。   |
| 光熱水費の節減                   | 光熱水費の抑制             | 夏場など使用時間をこまめに区切つての空調管理など節電対策や、石油価格の安定と電力市場における電力小売の自由化などにより、電気代が前年比で12%程度削減することができた。                                  |

(戦略3) 組織戦略【市民に分かりやすく、かつ成果を上げる組織】

| 取組項目           | 目標                         | 取組状況   |
|----------------|----------------------------|--|
| 組織機構の見直し       | 行政課題等への効率的かつ効果的な対応、組織のスリム化 | 平成28年度に向けた組織機構再編として、市長による広聴・広報の充実や、行政課題への取組の強化を図るを行った。秘書課と広報広聴課を統合し、秘書広報課とし、新庁舎建設に対応するための課を新設、フードバレー構想を推進するためフードバレー推進課を2係体制とすることとした。 |
| 出張所の見直し        | 組織スリム化・効率化                 | 出張所における収納業務・市民課窓口業務の見直しを図るため、「出張所業務の見直しに向けた関係課協議」を6月に実施した。また、各課が出張所に依頼している各業務の見直しを再検討してもらうため、全課を対象とした「出張所業務の見直し調査」を実施した。             |
| 博物館の移管         | 一体的行政運営の確保                 | 県、他市町村の公立博物館・美術館の現状を参考にしつつ、本市の他の生涯学習部門の状況を考え合わせながら市長部局へ移管しない方針を決定した。   |
| (仮称)総合窓口課設置の検討 | 簡素で効率的な組織体制の構築             | 平成27年8月から税証明関係の総合窓口を実施。  |

(戦略4) 人材戦略【市民とともに未来を描きチャレンジする職員の育成】

| 取組項目                               | 目標           | 取組状況  |
|------------------------------------|--------------|---|
| 働きやすい職場環境づくり<br>(職場でのコミュニケーションの推進) | 働きやすい職場環境の整理 | 新たな人事評価制度の中で、面談制度を導入し、職場でのコミュニケーションの推進を図った。 |

|  |                          |  |
|--|--------------------------|--|
| <p>集合研修の充実<br/>(階層別研修の充実)</p>          | <p>資質向上による組織力の向上</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用職員20名／①前期研修：待遇、地方自治法、地方公務員法、公務員倫理などの研修を受講②後期研修：フォロー研修、八代市史跡見学の研修を受講</li> <li>・新任課長研修8名／管理職としての役割と行動基準、組織マネジメントを受講</li> <li>・新任係長研修4名／監督職としての役割と行動基準、組織マネジメントを受講</li> <li>・主任昇任者15名／①前期研修：主任としての役割認識の理解や自己啓発目標の設定を推進する研修を受講②後期研修：地方自治法、地方公務員法、公務員倫理などの研修を受講</li> <li>・中級職員（採用後5年目の職員）10名／熊本県市町村職員研修協議会実施の中堅職員の役割認識などの研修を受講</li> <li>・リーダーイノベーション研修20名／五家荘自然塾研修未受講の管理監督職より選考した者</li> </ul> |
| <p>集合研修の充実<br/>(特別研修の充実)</p>           | <p>資質向上による組織力の向上</p>     | <p>全職員対象の特別研修実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場内研修担当者研修：58名受講</li> <li>・庶務事務研修：97名受講</li> <li>・財務契約事務研修：118名受講</li> <li>・メンタルヘルス（ラインケア）研修：54名</li> <li>・メンタルヘルス（セルフケア）研修：51名</li> <li>・ハラスメント防止研修：257名</li> <li>・自治体法務入門研修：120名</li> </ul> <p>このほか、キャリアデザイン研修などを実施。職場の課題や社会情勢等に対応した有意義で効果的な研修の検討、見直しを行った。</p>   |
| <p>派遣研修の推進<br/>(研修施設への派遣研修の推進)</p>     | <p>能力開発による業務効率の向上</p>    | <p>職務に関連した高度な専門知識や行政課題への対応力や技能を習得させ、職員の資質・能力の向上を図った。新規として、女性幹部養成支援プログラムを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村職員中央研究所 9名</li> <li>・全国市町村国際文化研修所 6名</li> <li>・国土交通大学校・全国建設研修センター 12名</li> <li>・自治大学校 2名</li> <li>・国・県機関・民間研修機関 31名</li> </ul>  |
| <p>公正な評価システムづくり<br/>(新たな人事考課制度の構築)</p> | <p>職員の意欲の維持・向上</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度を導入し、職員の能力や仕事ぶりを評価して本人にフィードバックし、能力開発や職務改善などの人材育成や組織力向上に繋がった。</li> <li>・平成26年度に立ち上げた人事評価制度庁内検討委員会を定期的に継続開催し、職員の意欲やチャレンジ精神の向上につながる制度（処遇反映等）運営について引き続き検討した。</li> </ul>  |
| <p>人と職場を活かす昇任管理<br/>(公平公正な人財の登用)</p>   | <p>職員の能力の活用による組織力の向上</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の能力に応じた登用を図り、組織力の向上につなげた。</li> <li>・県等への女性職員を2名派遣した。</li> <li>・「八代市女性職員活躍推進特定事業主行動計画」を策定した。</li> </ul>   |

(戦略5) 協働戦略【情報の共有と市民協働の推進】

| 取組項目                         | 目標                               | 取組状況  |
|------------------------------|----------------------------------|---|
| 効果的な広聴機会の研究                  | 広聴機会の拡充                          | 抜本的更新を図るため、平成28年3月に市ホームページをリニューアルした。<br>フェイスブックやツイッターなどのSNS機能を新ホームページに盛り込むことにより、意見の収集が可能となった。   |
| パブリックコメントの実施の徹底              | パブリックコメントの実施の徹底                  | ・八代市行政評価外部評価対象の事務事業について<br>・八代市人口ビジョン(素案)・八代市総合戦略(素案)について<br>・「八代市・氷川町定住自立圏共生ビジョン(素案)」について  |
| (仮称)自治基本条例の制定                | 市民と行政の役割と責任の明確化                  | 市民協働によるまちづくりに関し、必要なルールづくりや市民参加の方法などについて検討を行うために、「八代市協働の推進に関する条例研究会」を設置した。委員は、16名(学識経験者・地域活動団体等の推薦・公募委員)で構成。6回の会議を行って意見をまとめ、市長へ「八代市協働の推進に関する条例についての提言書」を提出された。 |
| 地域協議会への支援                    | 地域主体のまちづくりの推進・地域活性化              | 地域協議会の活動を支援する組織運営育成強化支援補助金が平成26年度に終了したことから、引き続き利用がしやすいように補助金の内容を見直し、平成27年度から3年間のコミュニティ活動活性化補助金制度を設けた。   |
| 住民自治支援組織の整備                  | 地域主体のまちづくりの推進、地域活性化・地域と市民活動の連携強化 | 住民自治によるまちづくり推進のため、行政の窓口として市民活動政策課を設置し、さらに各地域に支援職員として地域アドバイザー、地域コーディネーターを配置した。   |
| 市民協働事業提案制度の創設<br>(行政提案型協働事業) | 市民協働への理解の形成<br>市民のまちづくりへの参加意識の醸成 | これまで市が実施してきた「地域リーダー養成研修会」を「がまだしもん応援事業」の行政提案型事業として公募を行い、1団体を採択し、団体と市が協働で研修会を実施した。  |
| まちづくり担当職員の配置                 | 地域課題の把握・地域への情報提供                 | 平成26年4月に地域協議会が設立される全ての校区において地域アドバイザー及び地域コーディネーターを配置し、平成27年度も引き続きまちづくりの指導、助言及び実務支援を行った。  |
| NPO等支援体制の強化                  | 地域の組織力、活動力の強化                    | 熊本県と連携し、NPO法人向けの出前講座(NPO法人設立説明会・会計セミナー)を開催した。また、がまだしもん応援事業の「行政提案型協働事業」で提案団体と協働して、地域の市民活動団体等で喫緊の課題となっている後継者育成を目的とした研修会を開催した。                                   |

(※すべての取組項目の実施状況一覧は、P9～51に掲載)

## 2 実施計画による効果額

《（歳入増加＋歳出削減）平成27年度実績：526,101千円》

実施計画では、歳入増加、歳出削減の効果額が算出可能な取組項目については、目標効果額を定めて、その達成に向けて取組を進めています。

実施計画の延長後計画では、34の取組項目について目標効果額を設定しており、また、その他の取組項目についても効果額の算出が可能となった場合は、新たに実績見込みとして設定し、より一層積極的な取組を図っていきます。

平成27年度における効果額の実績は、歳入増加と歳出削減を合わせて526,101千円となりました。なお、歳入増加額、歳出削減額ごとの平成23年度～27年度実績は次のとおりです。

（※目標効果額に係る取組項目ごとの一覧は、P52～58に掲載）

### （1）歳入増加（実績・見込）額 《平成27年度実績：327,203千円》

歳入増加額に係る平成27年度実績については、下水道使用料等の見直しなどによる自主財源の確保、ふるさと納税の推進による収入増等により、「327,203千円」の歳入増加額を上げることができました。

| 戦略      | 重点事項            | 歳入増加(実績・見込)額(単位:千円) ※対H22年度比<br>上段:延長後計画(H23～H29) 下段:実績(H23～H27) |         |         |         |         |         |         |         |           |
|---------|-----------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
|         |                 |  | H23     | H24     | H25     | H26     | H27     | H28     | H29     | 計         |
| 行政戦略    | 事務事業の見直し        | 延長後計画  | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         |
|         |                 | 実績   | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         |
|         | アウトソーシングの積極的な活用 | 延長後計画  | 0       | 0       | 0       | 20,000  | 0       | 0       | 0       | 20,000    |
|         |                 | 実績   | 0       | 0       | 0       | 20,000  | 0       |         |         | 20,000    |
| 財政戦略    | 自主財源の確保         | 延長後計画  | 119,680 | 153,708 | 179,515 | 196,748 | 148,352 | 158,088 | 160,588 | 1,116,679 |
|         |                 | 実績   | 119,680 | 153,708 | 179,515 | 196,748 | 143,961 |         |         | 793,612   |
|         | 市有財産の有効活用       | 延長後計画  | 0       | 0       | 0       | 351     | 351     | 1,584   | 2,151   | 4,437     |
|         |                 | 実績   | 0       | 0       | 0       | 351     | 351     |         |         | 702       |
|         | 新たな収入の検討        | 延長後計画  | 1,950   | 5,642   | 2,932   | 5,159   | 31,200  | 51,200  | 61,500  | 159,583   |
|         |                 | 実績   | 1,950   | 5,642   | 2,932   | 5,159   | 43,306  |         |         | 58,989    |
|         | 歳出の見直し          | 延長後計画  | 67,860  | 90,649  | 129,728 | 150,012 | 176,730 | 191,730 | 206,730 | 1,013,439 |
|         |                 | 実績   | 67,860  | 90,649  | 129,728 | 150,012 | 139,585 |         |         | 577,834   |
| 【 合 計 】 |                 | 延長後計画  | 189,490 | 249,999 | 312,175 | 372,270 | 356,633 | 402,602 | 430,969 | 2,314,138 |
|         |                 | 実績   | 189,490 | 249,999 | 312,175 | 372,270 | 327,203 |         |         | 1,451,137 |

(2) 歳出削減(実績・見込)額 ≪平成27年度実績: **198,898千円**≫

歳出削減額に係る平成27年度実績については、投票区の見直し、委託料や材料費の見直しによる経費削減、業務委託の推進、高熱水費の節減等が図られたこと、その他の取組項目についても概ね目標効果額を達成できたことから、延長後計画で見込んでいた「183,284千円」を上回る「198,898千円」の歳出削減額を上げることができました。

| 戦略   | 重点事項            | 歳出削減(実績・見込)額(単位:千円) ※対H22年度比<br>上段:延長後計画(H23~H29) 下段:実績(H23~H27) |         |         |         |         |         |         |         |           |
|------|-----------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
|      |                 | H23  | H24     | H25     | H26     | H27     | H28     | H29     | 計       |           |
| 行政戦略 | 事務事業の見直し        | 延長後計画  | 388     | 13,209  | 14,599  | 18,263  | 19,106  | 18,263  | 18,918  | 102,746   |
|      |                 |  | 388     | 13,209  | 14,599  | 18,263  | 19,157  |         |         | 65,616    |
|      | アウトソーシングの積極的な活用 | 延長後計画  | 735     | 270     | 1,242   | 13,029  | 55,412  | 55,037  | 55,037  | 180,762   |
|      |                 |  | 735     | 270     | 1,242   | 13,029  | 55,412  |         |         | 70,688    |
|      | 定員管理の適正化        | 延長後計画  | 105,000 | 147,000 | 42,000  | 42,000  | 42,000  | 42,000  | 42,000  | 462,000   |
|      |                 |  | 105,000 | 147,000 | 42,000  | 42,000  | 42,000  | 42,000  |         | 378,000   |
| 財政戦略 | 歳出の見直し          | 延長後計画  | 22,685  | 34,259  | 43,403  | 63,548  | 66,766  | 69,587  | 69,521  | 369,769   |
|      |                 |  | 22,685  | 34,259  | 43,403  | 63,548  | 82,329  |         |         | 246,224   |
| 【合計】 |                 | 延長後計画  | 128,808 | 194,738 | 101,244 | 136,840 | 183,284 | 184,887 | 185,476 | 1,115,277 |
|      |                 |  | 128,808 | 194,738 | 101,244 | 136,840 | 198,898 |         |         | 760,528   |